



青森産技

あおもりの未来
技術でサポート

プレスリリース

AITC Press release 2023.3.20

「青森産技研究開発物語」 を公開しました

本部事務局企画経営室

地方独立行政法人 青森県産業技術センター

★組織名称の表記についてのお願い

地方独立行政法人青森県産業技術センターは県庁の組織ではありません。

地方独立行政法人青森県産業技術センターの名称を省略して表記する場合は、地方独立行政法人であることが明確に分かるよう、「(地独)青森県産業技術センター」又は、当センターの略称「青森産技」をお使いくださるようお願いします。

また各研究所の表記につきましても、「県〇〇研究所」ではなく、「(地独)青森県産業技術センター〇〇研究所」、又は「青森産技〇〇研究所」と表記してくださるようお願いします。

「青森産技研究開発物語」を公開しました

(地独) 青森県産業技術センターでは、県民の皆様にご当法人の業務や研究成果をわかりやすく紹介するため、マンガによる広報紙「青森産技研究開発物語」を制作し、ホームページで公開しました。

記

1 題材（6件）

- (1) 溶接技術の見える化と動作訓練システムの開発の巻（八戸工業研究所）
- (2) 「青天の霹靂」生産指導での衛星画像を活用したwebアプリの開発の巻（農林総合研究所、工業総合研究所）
- (3) 県産素材で美しいお肌を守ります！の巻（弘前工業研究所）
- (4) 低コストで貯蔵品質が高まるニンニクの乾燥法の開発の巻（野菜研究所）
- (5) ホタテガイ養殖漁場の波浪予測システムの開発の巻（水産総合研究所）
- (6) 黒ニンニクの成分基準を規格化の巻（農産物加工研究所）

2 ホームページURL

<https://www.aomori-itc.or.jp/docs/2023031700013/>

スマートフォン版はこちらから→



3 担当者

本部事務局企画経営室 松尾（電話 0172-52-4319）

広報紙見本

**青森産技
研究開発
物語**

**溶接技術の見える化と
動作訓練システムの開発の巻**

この研究は、八戸工業研究所 機械システム部が行っています。

研究のきっかけは？

溶接製品の品質を上げるためには溶接士のスキルアップが重要ですが、溶接は強烈な光や熱の中で行うため、従来のようにこの問題を解決して、技術向上のための訓練システムを開発しました。

どんな研究なの？

あらかじめ解析した正しい動作と実際の動きに差が生じた時、腕についたバイブレーションが、正しい動作がとれるように振動を知らせる仕組みです。

これからの活用は？

訓練システムを持ち運びできるようなり、実際の現場でも使われるよう、溶接機や電源を接続して、いっしょに研究開発を続けていきます。

Tel. 0178-21-2100 E-mail kou_hachinohe@aomori-itc.or.jp

図1 パソコン用 (PDF)

溶接技術の見える化と
動作訓練システム
の開発の巻

青森産技 / 研究開発物語 ①

図2 スマートフォン用